

新しい年が始まりました。今年はどうなことを頑張りたいですか？当然、受験勉強を頑張って、希望の高校に合格することと答える人が多いでしょう。でも、よく考えると新しい年になって起こることは受験だけではないですね。新しい年を迎えるということは、大人に近づくこと人格を完成させていくことです。今の自分があるのは、幼少期があって小学生の体験があり、中1中2の自分を経て今が存在します。ここからもいろんな見方をしているいろんな考え方を身につけて、いろんな行動が自分の考えでできるようになっていかなければいけません。それは、一度にできることではありません。いろいろな出会いや体験、感じ方を積み重ねて大人へと階段を上っていきます。そのきっかけとなることは、本や何気ない言葉などから突然気づくこともあります。私が冬休み中にふと目にした言葉がありました。その言葉を紹介します。

サン＝テグジュペリーの『星の王子さま』という本の中に次のような言葉がありました。「心でみなくちゃ、物事はよく見えないってことさ。肝心なことは目に見えないんだよ」です。星の王子さまは、地球を訪れた時に、キツネと出会い仲良くなりました。そのキツネとの別れ際、王子様がキツネから言われたのがこの言葉です。王子様はバラの花を大切にしてきました。キツネは「そのバラの花を大切に思う心が、何よりも大事なことだ」と王子様に伝えたかったのだと思います。

目に見えることだけが全てではありません。むしろ、目に見えないところにこそ物事の本質が隠れています。今は、受験勉強で心に余裕がない人が多いと思いますが、今年は義務教育を終え新しい世界に飛び出す年です。上辺だけでものを見たり流されないようにするには、本物を見極めることが重要となります。本当に大切なものは何か、正しいと思うことは何かなど心で見られる人を目指していきましょう。先生も、この年になっても「目に見えない」ことを心で見ている人になりたいと思います。新年のスタートにあたり、ふと思ったことを書かせてもらいました。中学校生活も残り2ヶ月となりました。みなさんの成長と活躍を楽しみに、残りの学校生活を頑張りたいと考えています。

